



こくち・ばん

■南国市展の作品募集

南国市美術展覧会は、11月25日から12月2日までの8日間、市立市民体育館で開かれます。

▼出品部門と審査員

洋画・工芸(筒井広道、大野竜夫) 漫画(平山昌幸) 写真(畑山裕紀、高知新聞写真部) 書道(三本三千方) 日本画(田岡耕作)

▼搬入の日

11月21日(水) 午前9時から午後5時まで

▼出品手数料

1人3点まで1点につき100円 それ以上は1点ますごとに50円。

▼幼児・児童・生徒の部は、11月7日(水)が搬入日。出品部門は図画・習字・写真・出品手数料はいりません。

■オールドパワー文化展

第2回目の老人の展覧が、9月12日から16日まで郷土文化会館で開かれます。

出品部門は、洋画、日本画、写真、工芸、書道、盆栽。

搬入は、9月10日です。

お母さん
赤ちゃん
無料牛乳です



お母さん、これは生まれてくる赤ちゃんのため、母体のために支給する牛乳です。妊娠中の健康をまもり乳児を健全に成長させる目的で支給されるものです。こんどその支給範囲がひろがりました。受給資格は次のとおりですが、保護世帯、市民税非課税世帯、所得税非課税世帯の方に限ります。

▼受給資格

妊婦申請の翌月から出産の月末まで

犬は正しく
飼いましょう



有資格者で申請書を出された方は、近くの牛乳業者から毎日牛乳一本が支給されます。

申請のしかた
母子栄養食品(牛乳)支給申請書に母子手帳をそめて公署環境課へ出してください。

支給方法
有資格者で申請書を出された方は、近くの牛乳業者から毎日牛乳一本が支給されます。

犬は鎖につないで飼おう
門には犬を飼っていることがわかるように門標をつけよう
不用犬は捨てないようには、野犬が大きな社会問題となっています。絶対に捨てないように、不用犬は毎月第一月曜日の午前九時三十分から十時まで、市役所北側の駐車場で引き取っています。九月のひき取り日は十月です。必ず印鑑を持ってきてください。

十月には、ことし二回目の狂犬病予防注射がありますが、前回までとちがいで、各戸配付のチラシは作らずに、九月十五日号の広報に日程を載せますので注意して見てください。

産婦申請の翌月から三カ月間

乳児申請の翌月から三カ月間

申請のしかた

母子栄養食品(牛乳)支給申請書に母子手帳をそめて公署環境課へ出してください。

支給方法

有資格者で申請書を出された方は、近くの牛乳業者から毎日牛乳一本が支給されます。

犬は鎖につないで飼おう

門には犬を飼っていることがわかるように門標をつけよう

不用犬は捨てないようには、野犬が大きな社会問題となっています。絶対に捨てないように、不用犬は毎月第一月曜日の午前九時三十分から十時まで、市役所北側の駐車場で引き取っています。九月のひき取り日は十月です。必ず印鑑を持ってきてください。

十月には、ことし二回目の狂犬病予防注射がありますが、前回までとちがいで、各戸配付のチラシは作らずに、九月十五日号の広報に日程を載せますので注意して見てください。

愛の献血
岩貞昭三さんら
表彰

表彰

毎年七月一日から三十一日まで行なわれている「愛の血液助け合い運動」が、今年も全国的に展開されました。県下のにも

いっそうの献血思想の普及と組織の充実などに力を入れ、県では七月二十五日、才五回高知県

献血推進県民大会を開き、体験発表、講演、多くの功労者、団体に感謝状を贈り、さらに献血事業の推進に努めることを全員で誓いあいました。

市でも毎月二十日を「愛の献血日」と定めて献血を実施してきました。

六月二十八日は協和農機で白八人の協力で八十八本の献血を

いただきました。七月二十日はショッピングセンター広場で街頭献血を行ない六十名協力により、三十五本の献血をいただきました。ありがとうございます。

市内の表彰者

▼日本赤十字社銀色特別社員賞
岩貞昭三、太田行彦、大町駿一、徳橋淳一

▼献血功労受賞者
田中俊光、岡田茂範、森理、別役先啓、有瀬圭彦、六久保直、中村さち、沢本葉子

児童・特別児童扶養手当の受給者に
児童扶養手当、特別児童扶養手当の九月期支給(九月十一日)と証書の交付は、国会がおくれていますので、支給がおくれる見込みです。県から送付があります。通知します。



動物愛護週間

この9月20日から動物愛護週間が始まります。

私たち人間どもに基本的人権が尊重されるように「ワン権」や「ニャン権」も認められてしかるべきです。

写真ニャンとも仲のいいワン吉くんとニャン子ちゃん。